

令和3年5月1日

岡山県内9カ所目の「海の駅」が誕生！

～「くらしき・こじま海の駅」～

令和3年5月1日、「児島観光港」（岡山県倉敷市）が全国で175番目、中国地方で32番目の「海の駅」に認定され、「くらしき・こじま海の駅」として「海の駅」の仲間入りをします。

「くらしき・こじま海の駅」は、JR 児島駅へ徒歩5分とアクセス抜群の場所に立地している「児島観光港」で、風光明媚な多島美を有する瀬戸内海を巡る観光船や塩飽水軍の郷として知られる本島（香川県丸亀市）行き定期船が発着しており、また、児島地区では瀬戸大橋の夕景とライトアップ・工場夜景クルージング（4月～11月）、せんいのまち児島フェスティバル（4月）、せんい児島瀬戸大橋まつり（11月）など多彩なイベントを開催するなど、一年を通じて楽しむことができます。

また、ビジターバース（来訪者のための係留設備、いわば「船の駐車場」）や案内所もあり、誰でも気軽に立ち寄り、サービス（※係留は有料）を受けることができます。

海の駅認定を記念して、令和3年5月1日（土）10時00分より、「くらしき・こじま海の駅」認定証の交付式が現地の児島観光港3号浮桟橋において行われます。

中国運輸局では、今後も「海の駅」の設置推進、利用促進等を通じて、マリンレジャーの振興を図って参ります。

○「くらしき・こじま海の駅」の概要

- 施設名： 児島観光港
所在地： 岡山県倉敷市児島駅前3-23
事業者： 児島観光港運営連絡協議会
係留料金： 1係留1隻につき24時間まで毎に
9m未満1,500円
9m以上15m未満2,200円
15m以上2,500円
営業時間： 8:30～17:15
定休日： 年中無休



児島観光港



案内所（待合所）

ビジターバース



「海の駅」とは、海から誰でも気軽に、安心して立ち寄り利用できる施設のことです。
※別紙ご参照下さい

【問い合わせ先】：海事振興部 船舶産業課

担当：及川・宮城

（おいかわ・みやぎ）

電話：082-228-3691



■ 「海の駅」とは

- 海からの入り口として、ビジターバースを設置し、陸からの来場も可能。レンタルボートを備える駅も多く、海に出て釣りやクルージングを楽しめる。
- 海の幸を満喫したり温泉でゆっくりくつろぐなど、地域の特徴を活かしたおもてなしも用意。
- 平成12年3月11日、広島県豊田郡豊町(現在の呉市豊町)に海の駅第1号「ゆたか海の駅」が誕生。
- その後、瀬戸内海から全国へ拡大し、現在(令和3年4月末)は、全国に174駅、うち中国地方に31駅ある。

(参考:海の駅ホームページ URL : <https://www.umi-eki.jp/index.html>)

■ 「海の駅」の認定要件

1. 海からの来訪者のための船舶係留施設(ビジターバース)の設置
2. 来訪者が利用できるトイレの設置
3. 海の駅に関する情報提供等のためのガイドの配置

■ 中国地方の「海の駅」

(中国運輸局 HP 参照 : https://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/kaiji/recreation/recreation_index.html)

